

建設計画に係る平成30年度から32年度までの実施事業に関する意見について

地区名：塩江地区

番号	項目	意見の内容
1	新病院附属医療施設整備	塩江分院の整備予定地については、平成29年3月までに決定することになっておりましたが、いまだに方向性が見えておりません。平成28年に地域審議会も5年延長となりましたが、新病院と同時開院は無理としても、地域審議会の最終年度の平成32年度末までには塩江分院が開院できるかを含めて、今後の具体的なスケジュールの説明を求めます。
2	栂川ダム整備事業	栂川ダムも本体工事に入り、平成32年9月完成の見込みとなっていますが、土質等の問題もあり、予定通りとはいかない状況です。だからこそ余計に多くの方達に親しまれ喜ばれるダムになってほしいと思います。そのためには行政も住民も十分に考えていただき、よりよい施設の整備をして利用できれば観光にも役立つと思います。
3	交通網の整備	交通網について、空港の利用と鉄道の導入も考えてみれば、近い将来人口減少にも歯止めがかかるのではないかと思います。
4	塩江温泉郷の観光振興	塩江温泉郷観光活性化基本構想に基づき、活性化施策の推進体制と実行体制の組織化をどうするか。又、推進スケジュールについても具体的に説明を求めます。
5	塩江温泉郷観光活性化基本構想	奥の湯温泉の存続を求めて平成28年12月に署名3,300人分を市長に提出しましたが、平成29年2月27日で閉館となりました。その後、平成29年3月に塩江温泉郷観光活性化基本構想が策定されました。市観光関連施設のあり方整理の中で、「奥の湯エリア」の特性を踏まえた整備内容を検討しますとなっています。策定時にはすでに奥の湯が閉館しており、奥の湯が存在しないにも関わらず奥の湯の名称を使用している理由をお聞きしたい。又、奥の湯という知名度が薄らぐ前に、奥の湯温泉に代わる何らかの施設を早急に検討していただくとともに、具体的な案を示していただきたい。